



RDD in いわて 2026

2026年2月28日(土)

13:30~15:30

ふれあいランド岩手 1階ふれあいホール

(zoomによる配信もあります)

入場料無料

世界希少・難治性疾患の日（RDD）のイベントです。

患者さんによる講演とアトラクションを開催いたします。

プログラム・詳細は裏面をご覧ください。

※RDD in いわて 2026 は、RDD Japan 事務局の公認を得て岩手県難病疾病団体連絡協議会が主催するイベントです。

RDD とは？

希少・難治性疾患とは、患者数が少ないとことや、病気のメカニズムが複雑なことなどから、治療・創薬の研究が進まない疾患を指します。

Rare Disease Day（世界希少・難治性疾患の日、以下 RDD）は、より良い診断や治療による希少・難治性疾患の患者さんの生活の質（QOL）の向上を目指して、スウェーデンで 2008 年から始まった活動です。現在は述べ 100 カ国で RDD が開催されています。日本では、2010 年の東京開催を皮切りにして、毎年着実に開催地域が増えています。

（RDDJapan 事務局 HP より抜粋）

主催・お問い合わせ

（一社）岩手県難病・疾病団体連絡協議会

岩手県盛岡市三本柳 8-1-3

ふれあいランド岩手内

019-614-0711

iwanan@io.ocn.ne.jp

<https://www.iwanan.net/>

プログラム

開会挨拶(13時30分)

第1部 難病患者体験発表 (13時35分)

岩手県網膜色素変性症協会 会長 千葉和也 氏

第2部 アトラクションⅠ (14時20分)

・フラダンス

全国筋無力症友の会岩手県支部 きびだんごの会

ポリネシアンダンス教室 レイアロハ

・ヴァイオリン演奏

もやもや病の患者と家族の会岩手県支部 高山仁志 氏

・合唱

難病連合唱サークル ふれあいコール

第3部 アトラクションⅡ (15時)

「ともに、すごそう！、ともに、つくろう！、ときにわらおう！」

～主役は皆さんです。会場全員で打楽器をならして楽しみましょう～

ファシリテーター 熊谷佳展 氏

岩手県教育委員会事務局学校教育室 主任指導主事

閉会挨拶 (15時30分)

zoomでの視聴申し込みは二次元コード

からお願いします。会場参加の方は申し込み不要です。

